

牡丹散りて



成年向

天…井…？

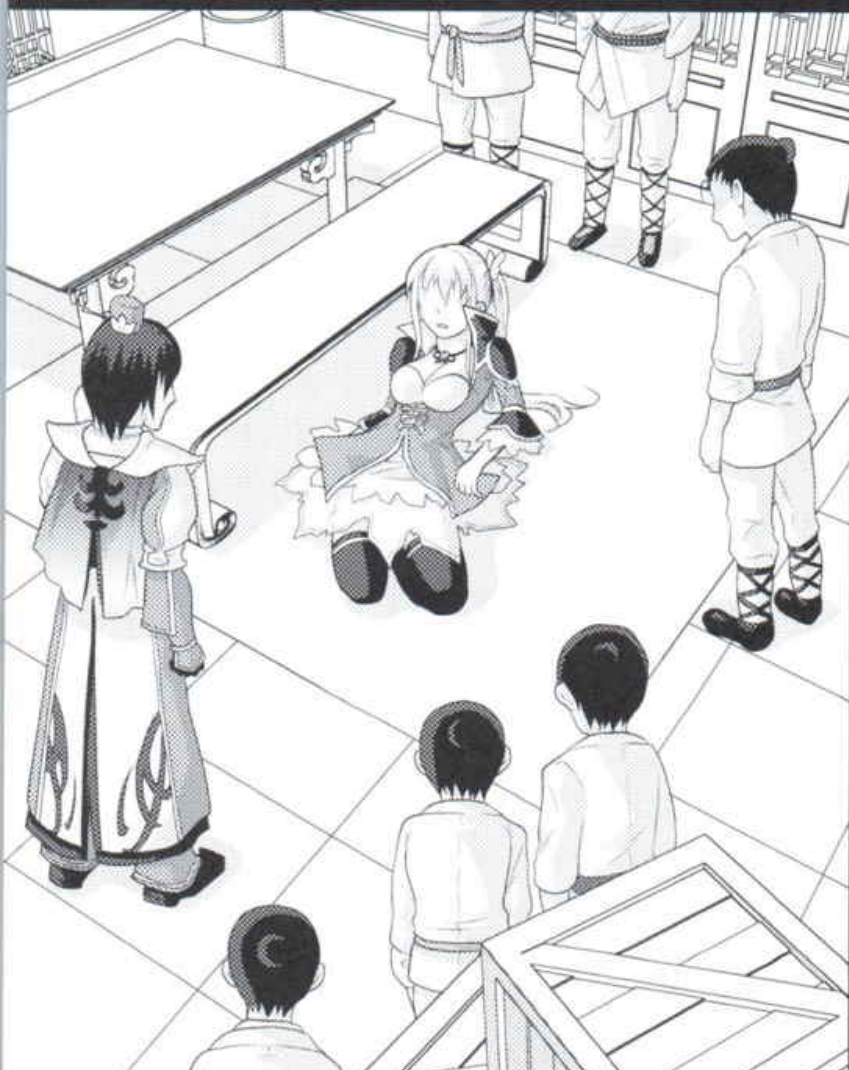
……

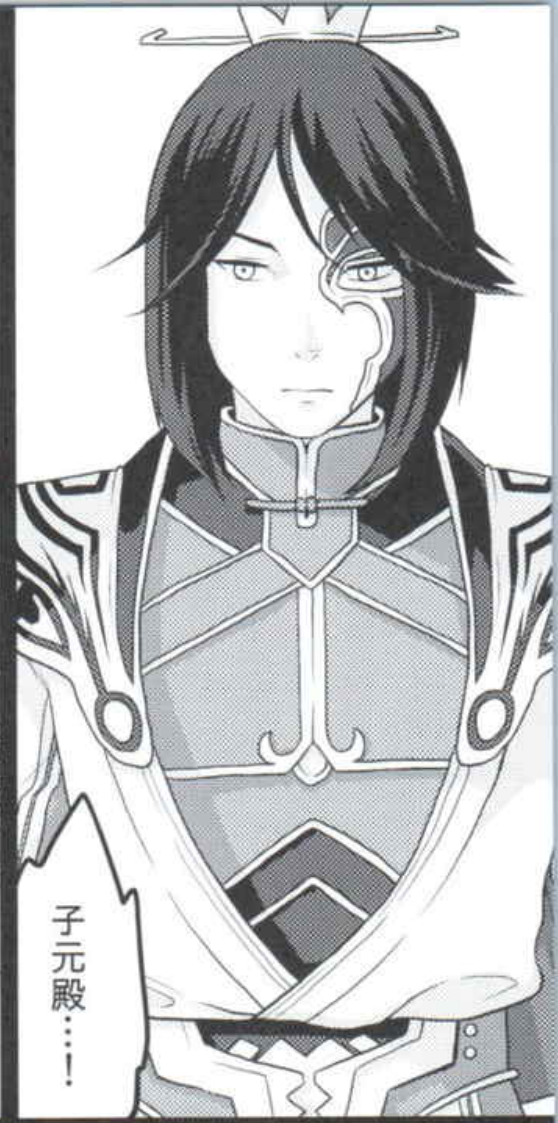
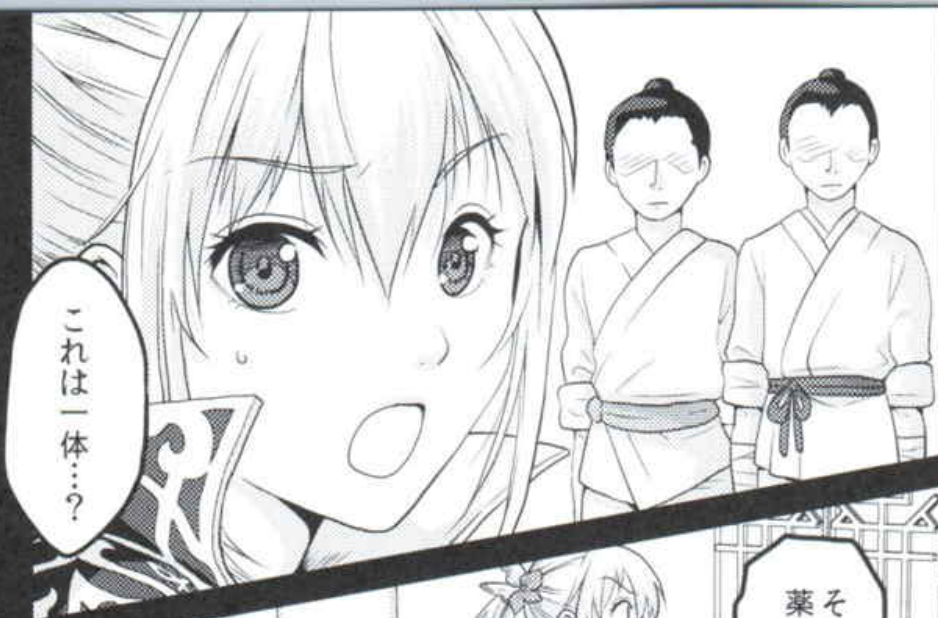
子元殿に
淹れてもらった
お茶を飲んでから…

私なんて
寝てるの…？

少し薬を
入れすぎたか？
随分かかったな

司馬師殿
目を覚ました
ようです

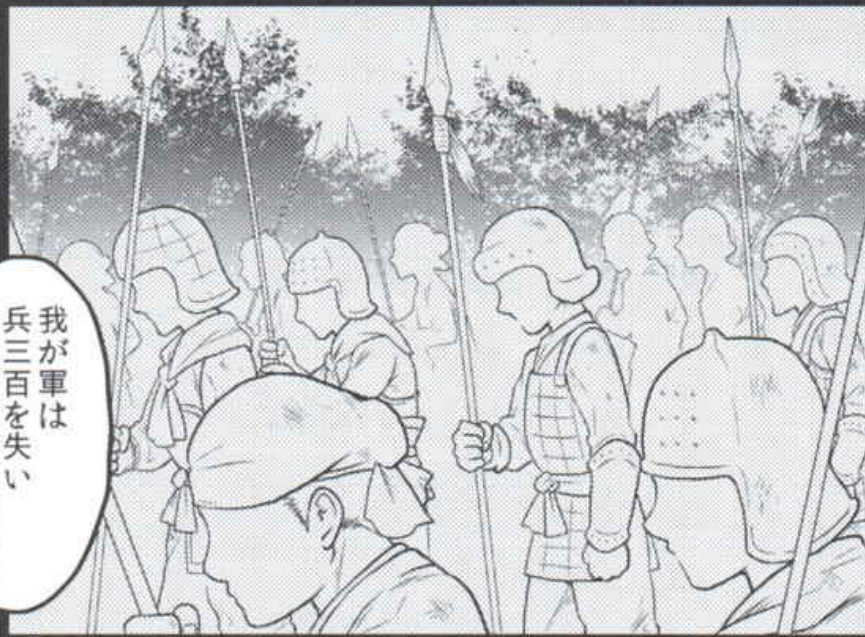






こんな事を
したのには
理由があつてな
元姫

先の戦



我が軍は
兵三百を失い
士気が下がっている



情けない事に
昭は敗走を
強いられた

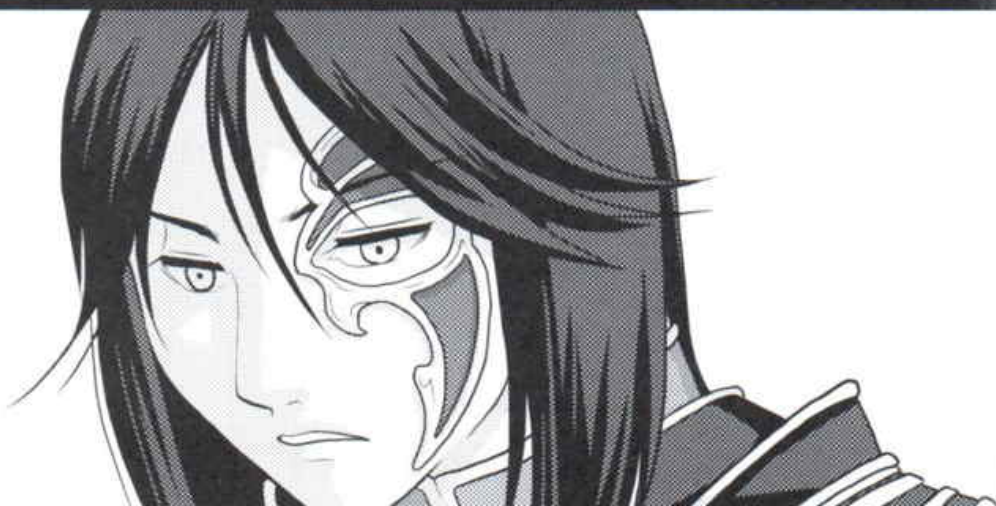


現在は
床に伏せている



昭自身も
矢傷を負い

そこでだ
元姫





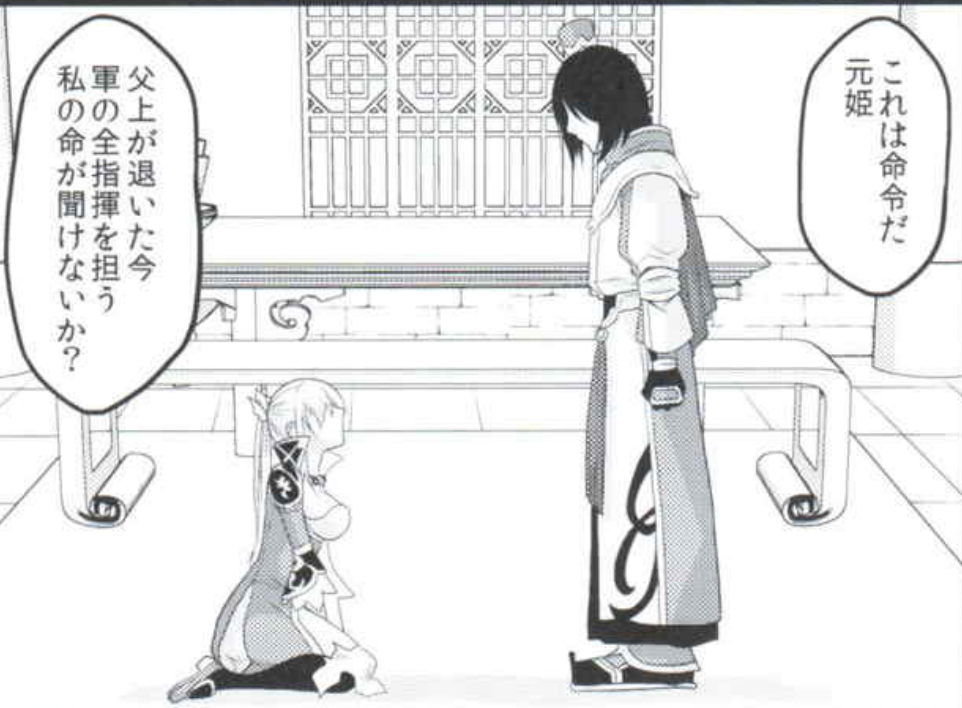
昭の為
昭の兵たちの士気を
上げてやっつては
くれないか



女のお前にしか
出来ない方法で…



無論



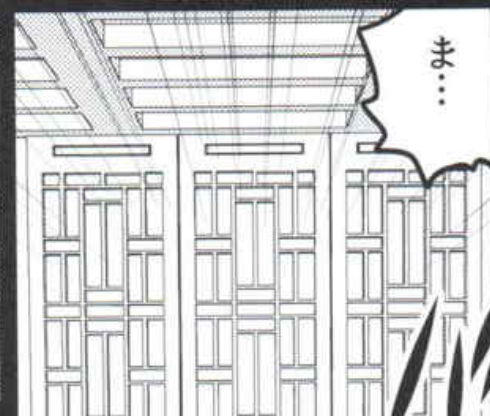
これは命令だ
元姫

父上が退いた今
軍の全指揮を担う
私の命が聞けないか？



そ…
そんな…

そんな事…





おっおっ!!

ドキ

とりあえず
ひんむいちまえっ!!

んんん

アッ

アッ



皆お待ちかね
なんだから

隠したら
ダメですよ
元姫殿

ガッ

あっ!!



ビュッ♡
三國一の巨乳
とくとく観あれ

たっ

いや……っ
恥ずかしい……

これが
いつもズリネタにしてる
元姫殿の生乳……っ

でけえな……
雌牛みてエだ……

は

は

は

は

は

は

こんなに大勢に
おっぱいは……
見られてる……

真っ白な肌に
薄桃色の乳輪……
想像どおりの超美乳ッ



うおおッ
一番乗り
いただきイ!!

あっ!!

カッパッ



元姫殿の
乳首
おいしいっ♡

舐めるってか
啜えるって感じに
ピンピンの勃起乳首
たまんねッ

いやッ

もう勃ててんのかと
でっけえ乳のくせに
感度バツチリだな

いやアッ

おっぱい

うん

もぐ

もぐ

もぐ

もぐ



いやアツ

しゅー
しゅー

やツ

しゅー☆

あアツ!!



感じる?
もしかして
元姫殿感じちゅーてるっ?!

あーっ:
揉んでるだけで
ちゅーポ汁が
駆け上がってくるぜえ...



元姫殿
このどエロ乳首だけで
イケるんじゃないですかあ?

そっ...
そんなわけ...ッ



それじゃあ
こっちも

イジツてあげないと
いけませんねえ?

あ

さつきから
メスのにおい
プンプンすると思ったら
やっぱり濡らしてやがるっ

はあ

うおっ…すっげ…
エロ汁で透けて
下着の上からでも
勃起クリ丸見えっ

はあ

はあ

あ…ばく

ちが…
なに…
言つて…

心配しなくても
たろつぷり
イジくつてあげます…

そんな意味じゃ

えっ



見ないでえっ!!

よっと!



んんんんん

えっ



ハハッそりや
見られてるだけじゃ
気持ちよく
ないですもんねえの

はあ

やっ……

いやあッ!!

あッ……

あアッ……
ひあんッ!!

やあ……ッ

いやああ……

いやいや言っても
身体は正直ですわえ
元姫殿……♡

エロ汁が
あふれまくって
舐めきれませんよ♡



ポーン

自分だけ
気持ちよくなっちゃって
ズルいなあ...

ほら
おクチでござ
仕して下さいよ

!!



卑怯?

俺たちは
司馬師殿の
命令どおりにしてる
だけなのになア...



まあ
クチがダメでも

はあ
はあ



この
デカ乳でっ

ガッガッ

あ



はあ
はあ

あ...あなたたちみたいなの
卑怯者のを
啜えるくらいなら

死んだ方が
マシよ...!

はあ
はあ

はあ



兵長
準備万端であります!

ちよっ

まぎゃん

よし…
そのまま
押さえとけよ…

おい誰か
椿油持つてこい!

やだ
何やつて…



いや…っ
こんな事…
変よっ!!



乳で挟んでしごいて
抜くんですよ
元姫殿なら簡単でしょう??

あッ!



こんないい乳を
使わないなんて
もったいないねえ…

あれ…?
司馬昭殿には
してあげて
ないんですか?

やだ...
おっぱいの間で
こんな事
するなんて...!

どうですか
兵長
元姫殿の乳は

あッ
あッ
あッ

谷間で
ピクンピクン
脈打ってる...!

へへ...
もちもちのすべすべの
ヌルヌルで最高だぜ

出すぞっ
元姫殿の乳に...っ

射^で精^るるッ!!

あッ
あ

いやあ...!

ほらっ
まだ出るぞっ

あッ
あッ
あッ

自慢のデカ乳で
受け止めてっ

あッ
あッ
あッ



びやっ!!



ほらっ
まだ出てますよっ
クチで吸い取ってっ

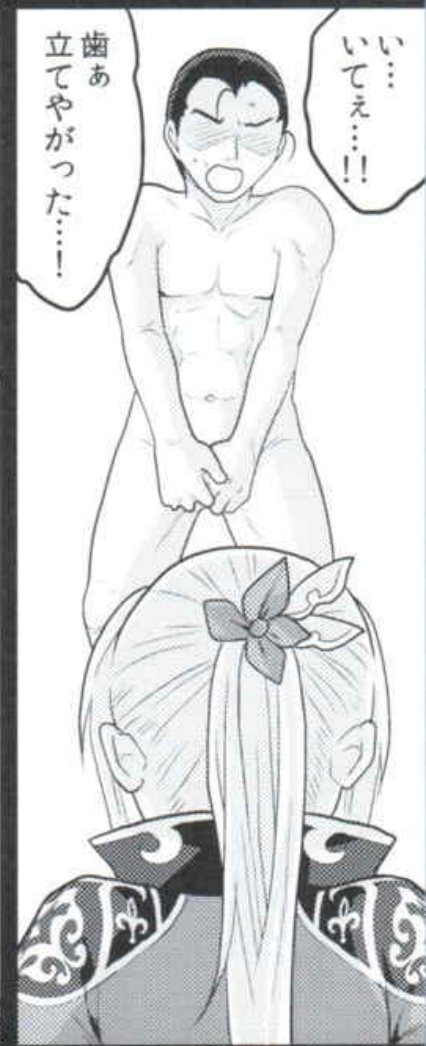
おごっ!!



あなたたちみたいなの
下衆が子上殿に
仕えてるなんて
見抜けない私が
馬鹿だったわ

即刻
辞めてもらいます

さつき
言ったでしょう
唾えるくらいなら
死んだ方がマシだって



い...
いてえ...!!

歯あ
立てやがった...!



い...
いてえ...

司馬昭の嫁だから
優しくしてやりや
つけあがりやがって…

兵長
あんまり乱暴な口
きいたら
マズいんじや…

死んだ方がマシなら
思いさせてやつから
覚悟しやがれっ!!

ハヤッ や ぐわハヤッ

いやっ!!

いやああッ!!

何が
男なりせばだっ

ツツこんじまえば
所詮ただの
女じゃねえかつ

女

女

女

女

オラッ
どうだよ
旦那以外の
チ○ポは初めてか!?

誰か
ケツにも
入れてやれよっ

びと...

失礼しますよ
元姫殿おゝ

ちよっ...
やめてっ!!

兵長の
命令なんでねえ...

あーッ

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



いつ…
痛いつ…!!

だめえ
お尻なんて…!!

ズキ

ズキ

ズキ

壊れちゃう…!!

パイズリに続いて
ケツも処女か

…っ
そろそろ
出すぞっ!!

はは

腔な内に
ぶちまけて
やるっ!!

グキ

グキ

だめっ
だめエツ

腔な内
だめエツ!!

司馬昭殿は
ホント
元姫殿の身体の
楽しみ方を
知らないんですわ

あ

あ

あ

グキ



兵長は
ちよつと
乱暴でしたよねえ？

俺は
優しく
してあげますから…

ガッ

あッ

……ねっと!!

いきなり
根元まで…っ!!

グロ

グロ

グロ

グロ



いやっ!!

いやあっ!!

お願い!!
抜いてええッ!!

そんな事言っても
元姫殿のマ○コ

あ

あ
あアッ
ぬるる...

俺のチ○ポに
吸いついて
離そうとしないでしょ?

か
はッ!!
スモッ!

ダメ:
声:!!

ああっ...

んふんツ

んうっ

ふあんツ

あふんツ

いやらしい声
出ちゃう...っ!!

声が
エロくなって
きてるな

もしかして
犯されて
感じてんのか?

なあ
そろそろクチ
いけると思うか?

オイオイ
嘘まれても
知らねえぞ

ほくら元姫殿
大好物の
チ○ポですよ

ぽん

しゃぶらせてやるって
言っただよっ
とっとなしゃぶれっ!!

おぶッ!!

そうそう
歯あ
立てんなよ

やれば
出来るじゃ
ねえか

しゃぶ

しゃぶ

おっ：
チ○ポ
しゃぶらせたら
より締まりやがる…っ

元姫殿
手コキも
頼みますよ

おん
おん

ん

ん

ん

おお…っ
すげえ舌使いつ

じゅ



手コキも
いいぜつ

うお…
もう出る…っ



俺もっ

ちゃんと
交代でご奉仕
して下さいね

じゅ

膣もだっ
全員で
出してやるっ



オラツ
クチとマ○コで
ザーメン飲みやがれっ!!

じゅ



あひゃあひゃー!!

じゅ



あッ

あッ

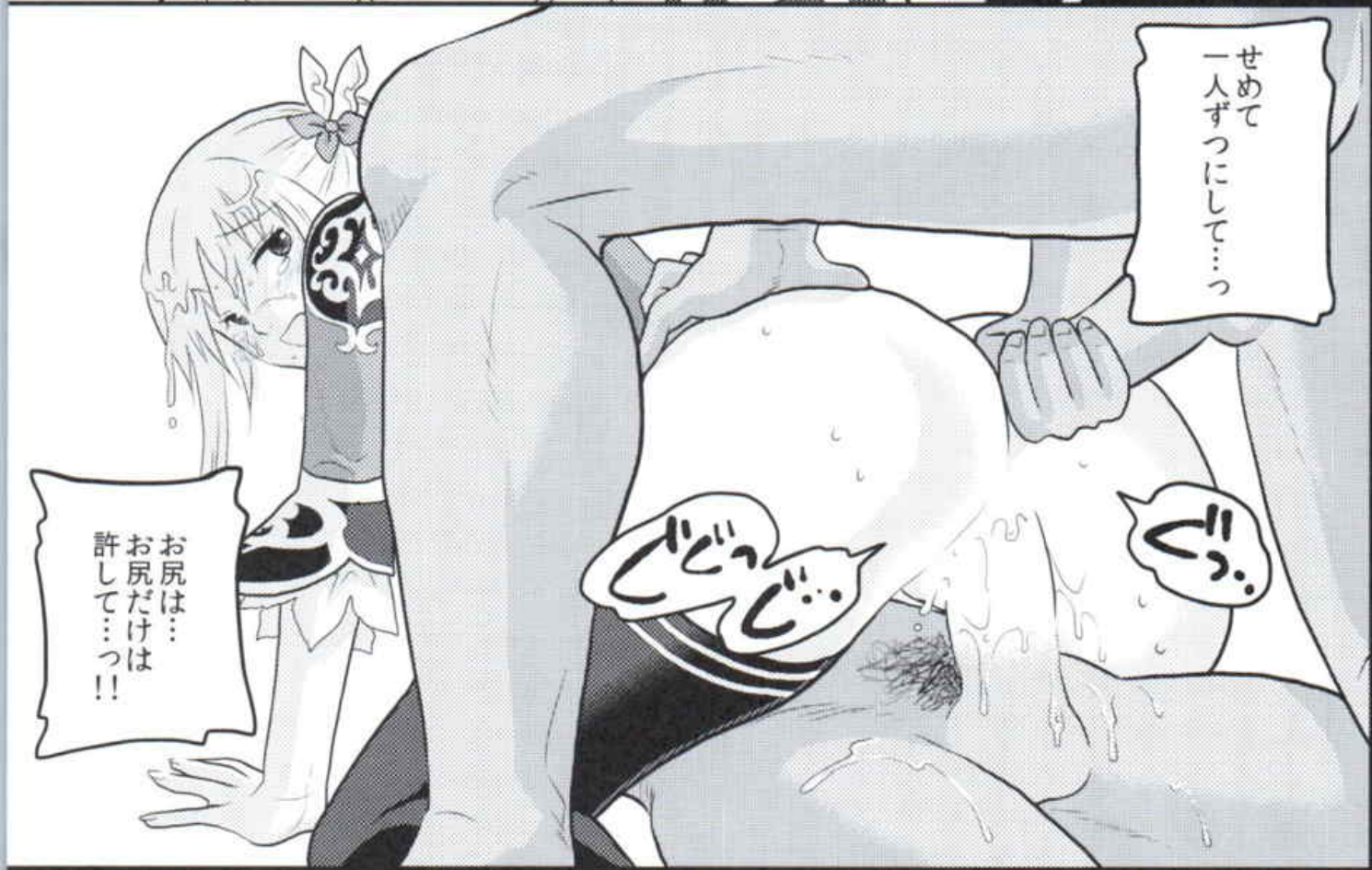
あッ
いやッ

お願い…
もう
分かったから…

子元殿の
言うとおりに
ご奉仕するから…

あッ
あッ
あッ

ガッ
ガッ



せめて
一人ずつにして…っ

お尻は…
お尻だけは
許して…っ!!

あッ
あッ

あッ



今更お高く
とまってるんやよ!!

どうせもう
ケツ穴でも
感じんだろ!?

クッ
クッ

ひッ!!

ッ!!

何が士気を
上げる為だ!!

司馬昭にハメて
もらえなくて
やりたくて
たまらなかつたんだろ!?

ズッ

どのくらい時が
経ったのだろう

私のなかに
性器が挿入されて
いない
瞬間はないくらい
執拗に…長時間…

ぢゅぽっ
ぢゅぽっ

ズッ
ズッ

十数人いるかと思われる
兵たちは
執拗に私の身体を
陵辱し続けた

こりや相当な
欲求不満だなア!!

マ〇コとケツに
ぶちこまれながら
旨そうにチ〇ポ
しゃぶってやがるぜっ

あ
う
ま

ひ
ち
ゃ
っ

へへっ
綺麗なお顔が
ザーメンまみれ
だなあ!!

最高に
エロ可愛いぜっ

あ
あ

ああ〜っ…
夢みたいだぜ
元姫殿のデカ乳に
ぶっかけ放題…っ!!

びちゃっ

膣内・お尻
口内や胸…

ありとあらゆる方法で
彼らは私の全身を
犯し尽くした…

大好物のサーメンだぜっ
たっぷり
飲ませてやるっ
こぼさず飲めよ!!

気が…
気が狂いそう…!!

おらっ
もつと腰振れっ!!
マ○コとケツで
サーメン搾り取れっ!!
上手く出来たら
寝美に
膣出ししてやるからな!!

びちゃっ

びちゃっ

びちゃっ

びちゃっ

びちゃっ

びちゃっ

びちゃっ

びちゃっ



元姫殿が
クチが
寂しいってよオ!!



あ…
うあ…っ

使える穴は
全部使ってやれよ
なあ
全身性器の元姫殿!!

モにゃ
モにゃ
モにゃ

ズズズ
ズズズ
ズズズ

もう
どの穴も
使用可能だぜ



ハハツ
飢えたスツポン
みてえに
吸いやがるっ

すっかり
チ○ポ奴隷に
なり下がったな

グッ

ガッ
ガッ



……くっ
出すぞっ!!

やっ

こっちもだっ

たっ
め

たっぷり
種付け
してやるからなっ

びくっ

たっ
め

やっ
め

やっ
め

たっ
め



終わったか

ギョ

あつ
今ちようどで

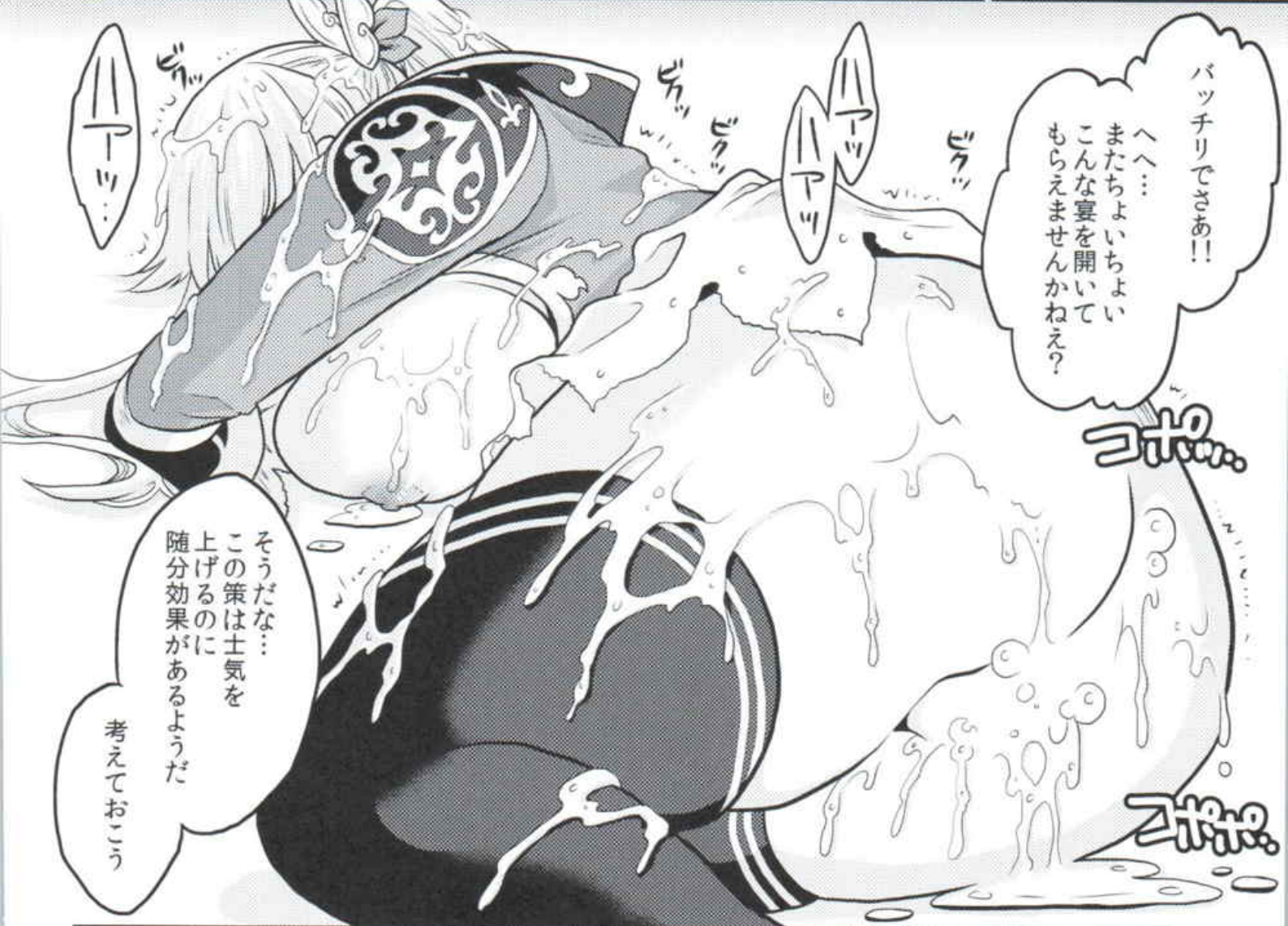


はッ
さすがにもう
出ねえな

ふっ...っ
出した出した



士気は
上がったか?



バツチリでさあ!!
へへ...
またちよいちよい
こんな宴を開いて
もらえませんかねえ?

コボ...

コボ...

そうだな...
この策は士気を
上げるのに
随分効果があるようだ

考えておこう



とりあえず
明日は
私の兵たちとの
宴を開こうか...

なあ
元姫...?



発行：栗布団

著者：佐倉 まふみ

印刷：BRO'S

発行日：2015年05月02日

kuributon@mail.goo.ne.jp

<http://www.k5.dion.ne.jp/~mutoyori/>

pixiv=1122863